



「市民オーケストラ」誕生 11月3日に、旗揚げ公演

南房総地区で初の「館山市民オーケストラ」が誕生しました。11月3日に開かれる芸術フェスティ

バルでの旗揚げ公演に向け、練習にも熱が入っています。管楽器パートと弦楽器パートの息もぴったりで、すべり出しは上々。市民の期待も高まっています。歌劇「アイダ・大行進曲」や、「胡桃（くるみ）割人形・花のワルツ」など、オーケストラならではの太曲に取り組んでいます……



江戸時代の村絵図

— 43 —



今の大字ほどの地域は、江戸時代には、ひとつの村を形成していました。そして、しばしばその村の様子を描いた地図がつくられ、それを村絵図といいます。



村絵図のなかには、ひとつの村の景観を成す様々な要素が描かれています。

である高札場や、年貢を保管していた郷蔵（こうくら）などの公共施設、あるいは小さな祠（ほこら）や塚、橋、大木など目標物を描くこともあります。

左が舟継ぎ松と呼ばれた大木（倒壊）です。文政七（一八二四）年作成のものと考えられ、幕府の直轄領になっていた時期のもので、市立博物館の休館日 十一月の休館日は、七日、十四日、二十一日、二十四日、二十八日です。

た。主なものは、色分けして表現することが多く、道は赤、耕地は黄、山林は緑、川や海は青などが一般的です。家は、黒で家の形を表わし、杜（と）寺（てら）は、特に建物の形を変えたり、赤色を入れたりします。

そのほかにも、当時の掲示板の地図と比べてみると、館山、自派間を結ぶ道は、まだ出来ていないことがわかります。

写真も、豊房地区の大戸村を描いたものです。東方の黒い部分は山で、その周りの色の薄い部分が畑。山裾の畑の周りには、屋根形の人家が点在し、山の西側にみえる大きな建物は、自幡神社と大戸寺です。大きく「J」字形になっている太い線は川で、それに囲まれた白い部分が田。その中の細い線が道です。現在の地図と比べてみると、館山、自派間を結ぶ道は、まだ出来ていないことがわかります。

皆さんの相談室です。お気軽にどうぞ

児童

市福祉事務所で

専門の先生が子供の養育の問題点について相談を受けます。

心配ごと
登記・相続・人権

毎週火曜日

毎月第1火曜日

（司法書士による）
いずれも午前10時～午後3時

結婚
毎月第1・3日曜日
午前10時～午後4時

※いずれも市民センターで、
社会福祉協議会 ☎23-5068

市民

市役所市民相談室で
毎日午前9時～午後5時

年金

市役所で、厚生年金など
11月18日（金）
午前10時～午後3時

消費生活
商品やサービスの苦情
毎月第一、三木曜日
市役所市民相談室
午前九時～午後四時

家庭教育

ことば、生活習慣、登校拒否、
非行、性、いじめの相談など

月～金曜日 午前9時～午後4時
中央公民館 ☎23-3111へ

身障・精薄

毎月第4火曜日
午後1時～3時

※身障 伊賀病院
※精薄 田村第二病院
福祉事務所福祉係に
必ず事前に申し込みを

乳幼児

○乳児相談

11月2日（木）保健センター
11月9日（木）保健センター
11月16日（木）那古地区公民館
（4か月児）
午前9時30分～10時受付
（10か月児）
午前10時30分～11時受付

○1歳6か月健診

11月10日（木）保健センター
午後1時30分～2時受付

○3歳児健診

11月24日（木）保健センター
午後1時30分～2時受付
60年8月生まれ児対象

県内の道路計画



南房総の発展に

東関道館山線の建設を

首都圏に通じる広域幹線道路網の整備は、南房総の発展のカギを握るものとして、本市をはじめとする安房郡市の解決しなければならぬ大きな課題となっています。近年、半島振興法、東京湾横断道路、リゾート法と、南房総が脚光を浴びていますが、広域幹線道路網の整備についても、国・県において計画が進められ、袋小路的道路網の解消が期待されています。

首都圏と南房総を結ぶ広域幹線道路として、東関道館山線の建設計画が進められています。本市の発展のカギを握る同線の建設は、すでに千葉―木更津間で工事が進められていますが、木更津―館山間については、これからの動向が注目され、早期に建設着手されることが期待されます。

昨年五月、木更津―館山間を結ぶ道路は、第四次全国総合計画（四全総）に基づく高規格幹線道路（自動車専用道路）網の一部として、建設大臣の諮問機関である道路審議会に提出されました。さらに、この木更津―館山間の約四十キロは、昨年九月、国土開発幹線自動車道建設法（国幹法）に基づく予定路線に追加され、東関東自動車道（東関道）館山線として整備を進めることが、正式に国の法律の中に位置付けられました。これらは、国のレベルにおいて、首都圏から本市に通じる道路建設の必要性が十分認められ、建設に向けて大きく前進したと考えられるものです。

一方、県では、国の計画を受けて、昨年十二月に「千葉県のこれからの道路整備計画概要」をまとめた。これは、県内の主要都市と千葉市を一時間で結ぶことを目標としたもので、木更津―館山間についても、その一部として整備を進めることとしています。

これまでの経過

広域幹線道路網の整備については、すでに昭和四十七年から「国道二七号バイパス建設促進協議会」を設立し、本市を含む十一市町村で、国・県に対して、バイパス建設の陳情を行ってきました。六十年には、国道二七号内房縦貫道路建設促進協議会」と名称変更し、富浦町、福沢を起点に、富山町、鋸南町、富津市、君津市を経て木更津市に至る、延長約四十二キロの大規模バイパスの建設促進を働きかけ、今日に至っています。これら、首都圏とを結ぶ幹線道路の建設促進の動きの一方で、市内では、館山バイパスが昭和五十年に建設事業に着手され、本年三月までに、計画路線の七・六キロのうち、二・八キロが部分開通されています。さらに、国道のバイパスとして、鋸南道路（富山町検儀谷―鋸南町保田間の四・九キロ）―保田―富津市竹岡間の七・九キロ用地買収着手の整備が、現在進められています。

市は、今後とも、東関道館山線の早期実現と、館山バイパスの全線開通をめざしますので、皆さんのご理解とご協力をお願いします。



清浄系で美しいまちづくり

C&B運動で「まちを受取る週間」



まちの中から「み」をなくし、川にはきれいな水が流れ、花がまちにあふれて、暴力のない安心して住めるまち。そんなまちづくりを実現するため、昨年から始めたクリーン・アンド・ビューティフル運動を、こゝとも市民参加を得ながら進めています。十月二十日から十一月六日までを「秋のまちを受取る週間」として、全市一斉に環境美化運動を展開します。積極的な参加をお願いします。

清潔で美しいまちづくりを基本理念にかかげ、「クリーン・アンド・ビューティフル運動」がスタートして二年め。ようやく市民に定着してきたようです。ことしも十月二十日から十一月六日までを、「秋のまちを受取る週間」に設定して、全市一斉に環境美化運動を展開します。町内会連合協議会、コミュニティ連絡協議会、商工会議所、観光協会などの協力を得ながら、市内一斉清掃や錦鯉の放流、ごみのノボイ運動、不法投棄防止キャンペーンなどの啓発活動を実施します。

市内一斉清掃デー

「週間」最終日の十一月六日、各地区、町内会、各種団体を中心に、市内一斉清掃が行われます。市民の皆さんの積極的な参加をお願いします。

これまでの協力団体のほかに、グループや仲間などたくさんの方々が参加を募っています。市環境生活課（☎二二二二二二）

小型合併処理浄化槽設置を補助

市は、し尿と家庭雑排水を併せて処理する、家庭用の「小型合併処理浄化槽」の設置に対し、費用の一部を補助しています。

BOD除去率90%

生活排水の一人一日当たりの汚濁物質の量（BOD量）は、水洗トイレから出る十三リットルと家庭雑排水二十七リットルを合わせた四十リットルといわれています。合併浄化槽のBOD除去率は九〇％以上ですので、処理水のBODは十分の一の四リットル以下になります。これに対して単独浄

環境生活課（☎二二二二二二）へお問い合わせください。

台所で、お椀一杯のみそ汁を流すと、魚がすめるほどの水質にするためには、三百リットルの浴槽三・五杯分の水が必要。煮汁五百リットルを流すと、浴槽二十六杯の水が必要なのです。このことから、河川浄化のために、生活排水の処理対策を進めることが大切だと思えます。

各家庭に設置できる小規模な装置で、高度な処理のできる小型合併処理浄化槽の設置をお勧めします。

一内線（二二六）まで連絡してください。

集められたごみは、市の収集

地区コミュニティ委員会を中

錦鯉の放流も

車回収します。収集袋も用意してあります。春の一斉清掃では、およそ一万四千人が参加し、道路わきや空き地、海岸などで十九リットルのごみが集められました。

十一月三日の文化の日、巴川を主会場に、汐入川、平久里川など市内主要河川に、南房総錦鯉愛好会から寄贈された分を含め、およそ五千匹を放流します。この事業は、河川浄化への市民の関心を高めようとするもので、今回で七回めです。

特に気をつけていることなどありませんので、もともと身体が丈夫なんでしょう。農家ですから、よく歩くことがいいのかもしれないね。野菜だけは多く食べるように心がけています。油ものは控え、肉よりも魚が好きです。昔から、腹八分めにして、体重コントロールだけは気を配ってきました。体のバランスを保つことが大切ですね。なんとと言っても、体を大事にすることが一番、無理はしません。おかげで何年来、風邪などひいたことがありません。

栄養バランスに配慮

高井五〇七

長谷川長四郎さん家族



高井 長谷川長四郎さん家族

心の健康づくりから

亀ヶ原五一六
小柴 操さん家族

塩分ひかえめだけでは気を配っています。暴飲暴食は避け、晩酌も適度と決め、睡眠を助ける程度。病は気から、と言いますが、家族全員が仲よく、気持ちよく暮らすことで、自然に、心からの健康づくりが出来ているのではないのでしょうか。バランスのとれた食事、心がけ、睡眠はなるべく多くとるようにしています。親が好き嫌いをなくすことで、子供も、自然に偏食がなくなり、家族みんなで、健康づくりについて食卓の話題にあげ、気をつけています。

亀ヶ原 小柴操さん家族



62年度健康優良世帯 456世帯(敬称略)

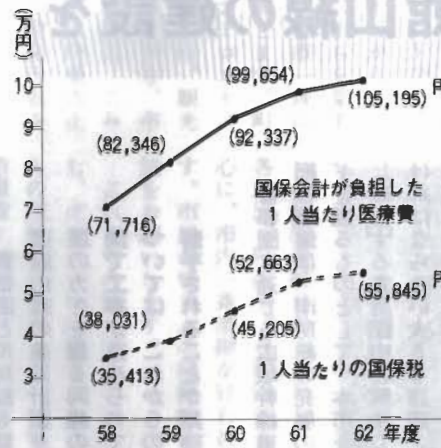
健康まつりで表彰

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|--|--|--|--|--|--|---|--|---|--|---|--|---|---|--|
| ■館山地区
青木繁明
青木すみ江
安西ときみ
飯塚長
池田岩松
池田賢司
池田進
石井信治
石井登美子
石井久枝
石井寛子
石井優子
石井好弘
石田美智子
市川昭男
市井上やよ
岩崎しづ子 | 岩瀬芳郎
大川ふじよ
大野美子
大森克己
奥川知江子
奥田ハナ
海瀬俊男
加藤英夫
金子ミツ子
金子ユリ子
金野正吉
茅野幸雄
川口いね子
川名静江
金由美
熊澤やき
桑田キヨ子
小芝ふみ
小濱政一 | 小林茂
五嶋浪夫
佐々木敏
笹生昭雄
佐藤健造
沢田秀穂
島田つめ
島田正明
首藤かね
庄司恵美子
末富隆
鈴木浅次郎
鈴木研吉
鈴木正吾
鈴木たい
鈴木千代子
鈴木英男
鈴木和子
高橋米吉 | 寶澤裕幸
澤村雅子
中一夫
寺西孝右
富田かつ
中山秀夫
長野金助
波佐間伊三夫
長谷川義雄
服部貞子
初野康治
半澤きよ
藤島安生
藤平保太郎
千場雄五郎
松井源子
松本雄子
松本雄子
宮本雄子
宮本雄子 | 山口てう
山口八重子
行綱福松
吉田純子
吉田真子
吉田志子
渡辺繁子
渡辺通
和田節子
北条地区
相川福松
飯田うめ子
飯村芳雄
伊介い
池田幸四郎
伊澤玉江
石井一夫
石井金次郎
石井秀子
石井 | 石井重武
石河なす
岩岩定
伊菅平次
稲葉富次
岩下直子
宇山亮
太口新次郎
大野健司
小沢たか子
小原吉雄
柿沼静雄
加藤賢二
加藤巧
加藤た
加藤秀吉
金岡智
金坂智 | 河合秀裕
神作利武
神田俊子
木下健一
木村昌子
木村利雄
栗原ふみ
黒川清次
河野恵美子
小島龍児
小林三郎
後藤タケ
佐久間義
佐々木一男
佐藤明生
佐野れい | 澤田茂
篠房枝
四野宮みつ
庄司みつ江
白石とめ
杉浦國夫
杉田光四郎
鈴木勲
鈴木主計
鈴木是任
鈴木滋
鈴木すみ江
鈴木たき
鈴木正義
鈴木幸し
鈴木芳未
須藤はな
関口直正 | 袖山操子
二行好
高山春夫
滝口たみ
竹内光夫
竹村和夫
田中きよ
近田典義
出山敏夫
東條ゆき
中島みづ子
中田シヅエ
中村三雄
新倉美智子
橋上哲夫
長谷川清和
長谷川幸二
長谷川治郎
長谷川四郎
長谷川久雄
長谷川正男 | 島ヤエノ
早川三
林祥三
原田實
藤田好治
星野しげ
増井雅二
松戸政吉
松橋佐五郎
松丸秋代
松本福太郎
三浦恒雄
御子神美代子
三宅岩男
宮崎實
室田一民
茂手木一子
森岡捷
八木義道
山口まさ
山口好雄
山下衛夫
大和地正宏
山本政雄
吉岡政雄
吉田信作 | 吉田武雄
島田信治
渡邊榮夫
渡邊徳夫
渡邊弘
渡邊文子
渡辺雅行
渡邊まつ
和田ひろ子
赤木雪子
池田幸
石井一三
磯部増夫
江川貞夫
遠藤信治
大久保瑞夫
小倉たき
花澤みつ
神子志げ
工藤一朗
黒川博
小柴房次
小柴操
小原重利
後藤茂一
篠瀬富子 | 庄司玲子
鈴木繁
鈴木末敏
鈴木廣史
須田等七
曾根常一
滝川あい子
滝口亘
角田新次
登倉文子
仲村昭
根本久子
平野よし子
広沢花子
福永守夫
榎山輝孝
松井輝夫
三木操
宮内す
武藤正
若林一夫
飯田信
生稲さく
石井義弘 | 藤光子
魚島男
大矢松枝
岡崎保治
川名茂治
小藤良雄
後藤幸三
鈴木茂雄
高尾金
多田す
多田浩子
多田正之
根本敬夫
松本義久
三宅芳明
山口貞夫
山口吉
■西郷地区
安西良一
飯田よし
飯田喜一
内山洪基 | 海老原鶴子
太田かず子
太田勝太郎
小澤千鶴
片岡久子
北山きぬ
黒川十四郎
佐野欣三
佐野善孝
鶴田重一
鈴木久蔵
鈴木すき
鈴木恒夫
鈴木廣二
田中賢一郎
近馬つと
津島よあ
野田昌敏
平嶋つ
星野信秋
牧田ひさ子
増田榮子
森田平治 | 山田杉枝
大和地功
吉田つよ子
吉田孫治郎
渡邊正巳
在原茂子
安石勲
石井清吉
石井熊吉
小澤武助
川島美代子
黒川政子
小林政次
佐藤実
鶴田キクエ
高野泰江
林恒治
判利和雄
向井利一
■富郷地区
青木三三子
天野敏子
石井幸吉
長田寛次郎
木高きよ | 黒川國太郎
黒川裕一
黒川利次
竹内トヨ
廣瀬は
森井成雄
安井や
安田政
安田健
吉田健
吉田健
安西春雄
飯島三子
石井一
石井實
石井保雄
大内豊昭
小川彦
加藤き
川名治
小林一
佐野祐
鈴木豊 | 鈴木大
大津山
山崎早
早川元
村越り
村山芳雄
村山紀代
山口政直
山口守
山口勝彦
吉田紀元
秋山佐城
遠藤喜好
藤原俊夫
川名誠次
青木文男
源戸好光
田久保好
肉藤正夫
申山法
羽山 | 原田美津子
李蘭利雄
安田山代子
山田信二
山田博
渡邊伊男
渡邊勝己
渡邊はる江
■九重地区
秋元幸逸
安西喜正
藤原正
藤原和
鈴木昭
高橋正明
高橋三男
高見貴子
武田芳一
出山松男 |
|---|---|---|--|--|--|--|--|--|---|--|---|--|---|--|---|---|--|

健康家族に学ぼう



わが家の健康のヒケツ!



ふえ続ける医療費...

医療費がふえれば、それだけ
国保料も高くなる仕組みです

昔も今も、健康は何よりの財産。病気になるれば、お金がかかるばかりでなく、自分も周囲も大変です。それに医療費が増えれば、それだけ国保財政を圧迫し、ひいては保険料を上げざるを得なくなり、結局は、市民の家計に負担をかけることにつながってしまします。でも、健康という財産は、貯金のように、預けておけば増えるものではありません。一人ひとりが毎日の生活の中で、増進や維持に取り組んでこそ得られるものです。

お手本は四百五十六世帯の皆さんです。国民健康保険加入者一万五千十世帯の中で、昨年一年間、家族みんなが健康で、一度も診療を受けずに過ごした、げんき家族です。市では、これをたたえ、十月二日の健康まつりに皆さんを招いて表彰しました。

表彰された健康家族を見習って、皆さんも、今から健康づくりを始めましょう。



お盆のころ、よくガマの青い穂が、子供同志のおもちや代わりに取引された。何のことはないんだが、ろうそくの代わりになるぞなどと言って、珍しがったものである。当時は、ガマの生育するような場所がなかったせいもあるが、ガマは水田の休耕が強制されたので、急にそちこちに増え始めた。我が家の近くに、万石騒動のゆか

ガマ



りの川筋を変更した所があり、そこを川並と呼んでいるが、水田になっても争えぬもので、蘆荻(ろてき)のよく生えた所だ。そこが真つ先に休耕の代表として登場し、現在では一面にアシやガマが生育している。今秋は長雨の続く妙な

気象だけれど、やはり秋は深まっています、間もなくガマの穂がぼけて綿が飛び散るのを迎える。ガマと言えば、大國主命にまつわる出雲神話に出てくる兔(うさぎ)とワニの話がよく知られてい

る。この話に出てくるガマの穂綿というの、実はガマの花粉のことで、漢方薬では蒲黄(ぼこう)といっている。ガマはなかなか利用が広く、食用にもなるそう、春若芽を蒲筍(はしゅん)といって、中国で賞味するそうだ。日本でも利根川べりで食する。また、葉は弾力もあり、細工しやすいので、団扇(うちわ)、座蒲団(ぶとん)、籠(かご)、雪靴といろいろある。蒲団の本当の意味は、ガマの葉で作った敷物のことである。また、穂のくずれたのを、綿の代わりについていたりする。蒲団、蒲鉾(ぼこ)、蒲焼の文字を見ても、我々に身近な植物であったことがわかる。(丁うづまいて蒲の穂わたのあがり)

鳥井花園



文化の秋— 公民館講座が好評



先月から、今年度中期の中央公民館と勤労青少年ホーム主催の講座が始まり、好評を得ています。今回は、絵画(一写真)、コーラス、源氏物語など5講座を開催。文化の秋を迎え、趣味を広げたり、仲間づくりにと、ふれあいの輪が広がっています。

充実した生活のために

高齢者学級を開催

本格的な長寿社会を迎え、高齢者のいきいきとした社会参加と充実した生活のために、市教育委員会主催で、初めて「高齢者学級」が開催されています。

第一回の先月三十日は、「人生八十年時代のライフサイクル」というテーマの講義で、およそ三十人の受講生はメモをとりながら熱心に聞き入っていました。ある受講生は「現地視察や健康のことなど、いろいろ盛り込まれているので、これからが楽しみです」と、学習意欲をのぞかせていました。



「市民のひろば」への投稿をお待ちします。毎日の暮らしのヒント、身近な意見などを400字以内にまとめてお送りください。電話でもけっこうです。

あて先は、北条1145-1、市役所市長公室広報係です。

賢い消費者に(消費生活展)



雨の中で奮闘(綱引き大会)

市民の健康づくり・体力づくりの推進に
今月三回、ヨミミ三チャイセセンターで「第三回館山市民健康まつり」を開催しました。

当日は、小雨の中にもかかわらず、恒例の綱引き大会や老人会によるゲートボール大会などの屋外行事が行われたほか、屋内では、消費生活展や手づくりオヤツの試食など多彩な催しを実施され、約六千八百人の参加者は楽しい一日を過ごしました。

健康まつりに
6200人

交通安全を願って...

秋の全国交通安全運動期間中の先月28日、市民センターで「館山警察署管内交通安全の集い」が開催されました。最近、高齢者の交通事故が増加したことから、運動の中でも高齢者の事故防止を柱に掲げていますが、集いに参加した約千人の中にも、お年寄りの姿が目立っていました。一瞬にして人を不幸にしてしまう交通事故。だれもが交通ルールを守り、事故防止に努めましょう。



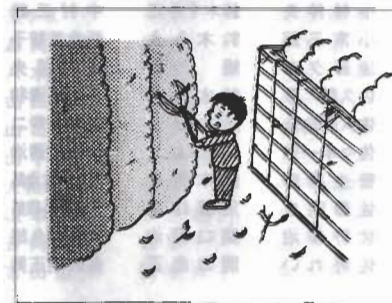
投書

隣りの木が
大きくなって...

道を歩いていても、木が、トウチの木やホソバの木など、ちよつと切つてあれば車も楽に走れるのにと思ひます。

隣の木が大きくなり、目は当たらず、家の方には入って来ず、また、近所のことを言えばいいやと思ひはするし、悩んでいます。これを見て、切つてくださればと思ひ、筆をとつておきます。

(北条地区、主婦)



10月22日～12月3日

文化祭を開催

第41回館山市文化祭の日程が決まりました。今年度は、芸能・芸術の総合的発表会として、初めて「芸術フェスティバル」を開催するなど、多彩な催しを計画しています。くわしい内容は、市教育委員会社教文化課へどうぞ。

会場	日時	催し物
市民センター	10月28日 9:00～	子ども音楽会
	10月30日 9:00～	吟道大会
	11月3日 12:00～	館山市芸術フェスティバル文化団体表彰式
	11月3日～5日 9:00～	ユネスコ展
	11月3日～6日 9:00～	写真展
	11月5日 13:00～	館山吹奏楽団
	11月6日 9:00～13:00	主婦クラブ 箏曲清音会、日本舞踊の会
	11月13日 13:00～	市民音楽祭
	11月23日 9:00～	館山市民謡連盟
	11月27日 12:00～	尺八・箏・三絃竹絃社
コミュニティセンター	10月22日～23日 9:00～	市民美術品展、伝統工芸展
	11月3日 9:00～9:30	ボーイ・ガールスカウト展 謡曲発表会
	11月3日～4日 9:00～	青年団体展、生物展、ハンドルハムクラブ展、華道展、盆栽展、ユース展、切手展、詩人展、書道展、木根展、水石展、市民コーナー展、篆刻展
	11月6日 10:00～	短歌会、お茶席、野点
	11月6日～13日 9:00～	美術展
北条小体育館	11月3日 9:00～	学芸展
安房支庁	11月3日 9:00～	俳句会
シーサイドホテル	10月23日 10:30～	長唄発表会
市立博物館	11月19日 13:30～	文化財保護協会講演会
館山商工会館	12月3日 13:30～	文化講演会（後援）

いい汗流そう

市民歩こう走ろう大会

第十一回市民歩こう走ろう大会を開催します。主催は、市と市教育委員会、市体育協会。参加希望者は、住所、氏名、年齢、性別、種目を添えて、十一月四日（金）までに、市教育委員会学務体育課（北条一四五一、二二二一三一一内線二〇五）へ、電話かきでどうぞ。幼稚園、小中学校経由で。

日時 十一月十三日（日）午前八時から受け付け。雨天の場合は、十一月二十日（日）に延期。

会場 市民運動場

競技種目 歩け歩きの部▽年齢不問、十歳、九時四十分発。ロードレースの部▽小学生（五、六、七、八、九、十）年、九時五十分発。▽中学生・高校女子と一般女子、二時、十時十分発。▽

壮年（三十歳から四十九歳までの男性）と中学生（男子生徒、五、六、七、八、九、十、十一歳）以上（五十歳以上の男性、三歳以上、十一歳発。▽高校・一般（高校生以上二十九歳までの男性、七、八、九、十、十一歳発。参加資格 市内に住所が勤務場所があること。日ごろ健康で、レースに十分たえらるる人で、医師の健康診断を受けた適者。コース 出発とゴールは、市民運動場。歩け歩きの部は、鷹の島付近までの折り返し。ロードレースの部は、船形方面。

表彰 上位入賞者には、メダル、賞状。全員に参加賞。注意 出発時間に変更になる場合があります。

体力づくりに 軟式テニス教室

市教育委員会主催で、軟式テニス教室を開催します。体力づくりに、あなたも参加してみませんか。

日時 十一月十五、十七、二十二、二十四、二十九日、十二月一、六、八、十三、十五日の

表彰 上位入賞者には、メダル、賞状。全員に参加賞。注意 出発時間に変更になる場合があります。

参加料 二、五百円（ボール代、保険料、会場使用料）対象 十八歳以上の市民で、初心者。先着三十人。注意 運動のできる服装で、ラケット持参。

申し込み 往復はがきに、「軟式テニス教室参加希望」と記入し、住所、氏名、年齢、性別、電話番号を明記して、市教育委員会学務体育課（北条一四五一、二二二一三一一内線二〇五）へどうぞ。

50周年事業決まる

イベント・式典など多彩に

六十四年に迎える市制施行五十周年の記念事業計画が決定しました。

市制五十周年の節目にあたり、市民相互がふれあい楽しみ、本市のイメージアップにもつなげる各種イベントを開催。また、新たな五十年の発展を祝うため、式典、市民讃歌、記念誌、基金設置など計画しました。

これらは、市民代表で構成される「記念事業企画検討委員会」からの最終案をもとに、市が案を作成し、「記念事業計画策定市民会議」の審議を経て、事業計画として決定されたものです。

記念事業の内容は、次のとおりです。

○ イベント 国際民族音楽フェスティバル、郷土芸能大会、博物館特別企画展、子供向けの科学展・人形展、食文化イベント、NHK公開番組の誘致、記念シンポジウム、南極観測船しらせ体験乗船、パレード、バレーボール有名選手実技指導、スポーツ大会などに市長賞贈呈

○ 式典、市民讃歌、出版、基金設置等 記念式典（十一月一日開催）、市民讃歌の制作・発表等、記念誌の発行、記念

協力ください

漁業センサス

十一月一日現在で、第八次漁業センサスが実施されます。

この調査は、漁業に関する「国勢調査」に当たるもので、五年に一度全国一斉に実施され、我が国の漁業の実態を明らかにし、今後の水産行政に役立てる重要な調査です。

十月下旬に、調査員が漁業関係者のお宅を訪ねて、いろいろ伺いますが、調査した内容は法律によって守られており、外に漏れたり、税金対策等に使用されることは一切ありません。漁業関係者の皆さんのご協力をお願いします。

くわしくは、市役所庶務課統計係（二二二一三一一内線二二四）にお問い合わせください。

老齢福祉年金 証書を返します

8月に出張してお預りした老齢福祉年金証書を返します。各地区に出張しますので取りにきてください。届けてある印鑑と国民年金保管証をお忘れなく。出張する日につごうのつかない人は、10月28日（金）以後に、市役所市民課へどうぞ。出張の日時は、次のとおりです。

月日	時間	地区	会場
10月25日（火）	9時～12時	館山	市役所玄関
	9時30分～11時30分	富崎	富崎地区公民館
	13時～16時 13時～15時	北条 神戸	市役所玄関 神戸地区公民館
10月26日（水）	9時30分～11時30分	船形	船形地区公民館
	9時30分～11時30分	豊房	豊房地区公民館
	13時～15時 13時～15時	那古 神余	那古地区公民館 神余青年館
10月27日（木）	9時30分～11時30分	西岬	西岬東地区公民館
	9時30分～11時30分	九重	九重地区公民館
	13時～15時 13時～15時	館山 館野	館山地区公民館 館野地区公民館

植樹、イメージカラーの制定、年度には、基盤整備事業として、マスコットキャラクターの制定、テレホンカードの発売、シティホール（庁舎）建設基金の設置

これらの事業計画は、今後、市役所内に設置した実行委員会を中心として、各関係団体との調整および日程等の具体的検討を行い、実現をめざします。

基盤整備事業も

記念事業の実施とともに、来機能強化するために、今後は、市制施行五十周年を契機に、安房郡市の中核都市として、また、高質なリゾートタウンとしての機能を強化するために、今後は、

これらの事業の完成とともに、八幡高井線建設、県立館山運動公園整備（主要部分）、城山公園整備

○ 六十四年度に完成が見込まれる事業 国道一二七号館山バイパス建設、都市計画道路八幡高井線建設、県立館山運動公園整備（主要部分）、城山公園整備

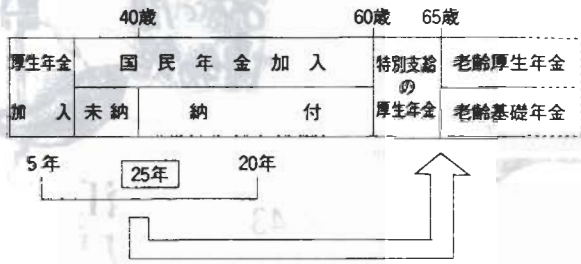
○ 今後の重点整備事業 海洋性リゾートタウン計画の推進、JR館山駅周辺市街地整備事業、上水道の水源開発、公共下水道計画、道標設置計画、都市景観の整備、シティホール建設、東関東自動車道館山線の早期実現、県立文化ホールの誘致

市制五十周年事業に関することは、市長公室へどうぞ。

次の事業を重点にまちづくりを推進し、「活力ある文化福祉都市」の実現をめざします。

○ 今後の重点整備事業 海洋性リゾートタウン計画の推進、JR館山駅周辺市街地整備事業、上水道の水源開発、公共下水道計画、道標設置計画、都市景観の整備、シティホール建設、東関東自動車道館山線の早期実現、県立文化ホールの誘致

過去の厚生年金を生かす



答え 老齢基礎年金を受給するためには、すべての公的年金

受給資格期間満たせば支給

問い 私は四十歳の自営業者です。過去に五年間厚生年金に加入していたことがあります。自営業になってからは国民年金保険料を払わずに過ごしてしまいました。どうなるでしょうか。

過去の厚生年金加入期間は

年金相談

ねんきん

ねんきん

ねんきん

こくほ

こくほ

こくほ

国保の現状

を合わせて、最低二十五年の納付期間が必要です。
あなたの場合、過去に五年間の厚生年金の加入期間がありま
すから、あと最低二十年間の公
的年金の納付期間が必要です。
あなたはまだ四十歳ですから、
これから国民年金保険料を納め
ていけば、二十五年の受給資格
期間を満たすことができます。
今からでも遅くありませんので、
すぐに納付するようにしてくだ
さい。ただし、過去の国民年金
保険料を納める場合は、二年間
しかさかのぼれません。

また、六十五歳から支給され
る老齢厚生年金(退職共済年金)
は、老齢基礎年金の受給資格を
満たしている人が、一か月でも
厚生年金(共済組合)に加入し
たことがあれば受給できますの
で、過去の厚生年金も掛け捨て
にはなりません。

なお、六十歳から六十五歳ま
での間に支給される特別支給の
老齢厚生年金(特別による退職
共済年金)を受給するためには、
老齢基礎年金の受給資格期間を
満たし、かつ、一年以上の厚生
年金(共済組合)の被保険者期
間があることが必要です。

保険証は正しい使用を

私たちは、いつも家族みんな
が健康で豊かな生活をおくれる
ことを願っています。しかし、
病気やケガは、ある日突然私た
ちをおそうことが多いものです。
そんなとき、私たちはお医者さ
んにかかりますが、保険証を持
っていないと、支払うお金はかか
った医療費の一部で済みます。
私たちは、加入している保険
制度にかかわらず、保険証を持
っています。館山市の国民健
康保険に加入している皆さんに



は、館山市の国民健康保険被保
険者証(国保証)を交付してい
ます。この国保証は、皆さんが
市の国保に加入しているという
身分の証明になるものです。大
切な保険証ですから、次のこと
に注意し、正しく使しましょう。

- ①、会社に勤めたり、辞めたり
して健康保険が変わったとき
は、国保の脱退・加入の手続
きを早めにして、古い保険証
は返しましょう。
- ②、また、お医者さんにかかっ
ている途中で保険証が変わつ
たときは、新しい保険証を提
示しましょう。間違つて古い
保険証を続けて使う人が見ら
れますが、後で医療費を返し
てもらうこともあります。
- ③、もし、保険証を
なくしたり、ある
いは破れてしまつ
たときは、再交付
の手続きを。
- ④、保険証に記入さ
れていることに、
間違いがないか確
かめましょう。も
し、間違いがあれ
ば、すぐに申し出
てください。
- ⑤、修学や長期出張のために、
家族と離れて住まなければな
らない場合、もう一枚の保険
証が交付されます。
- ⑥、有効期間の切れた保険証は
使えません。有効期間を確か
めてください。
- ⑦、保険証の貸し借りなど、不
正に使うことは許されません。
正に使うことは許されません。
いざというときのために、
保険証は、家族みんながわか
る場所に保管しましょう。
- ⑧、老人保健法の医療受給者証
を持つている人は、お医者さ
んにかかるとき、窓口で保険
証と一緒に提示してください。
1大切な保険証です。いま一
度、家族みんなで使い方や保管
方法について見直しましょう。



ご利用ください

シルバー110番

介護、年金等の各種心配ごと
について、電話や面接で相談に
応じます。お気軽にご利用
ください。

相談時間は、月曜日から金曜
日の午前九時から午後五時まで
です。土曜日の午前九時から正午まで
は、祝祭日を除く。面接相談を希
望する人は、あらかじめ予約を
してください。

三種混合の接種

4回受けて免疫に

百日ぜき、ジフテリア、破傷
風の三種混合接種の三回めと、
で行います。該当者は、つごう

■三種混合の日程

接種会場	月 日	実施時間
神戸地区公民館	11月24日(木)	10時～10時30分
富崎地区公民館	11月24日(木)	10時40分～11時
西岬東地区公民館	11月24日(木)	14時～14時20分
豊房地区公民館	11月24日(木)	14時40分～15時
那古地区公民館	11月25日(金)	10時～10時30分
船形地区公民館	11月25日(金)	10時40分～11時
館山地区公民館	11月25日(金)	14時～14時30分
九重地区公民館	11月28日(月)	10時～10時20分
館野地区公民館	11月28日(月)	10時30分～11時
保健センター	11月28日(月)	14時～14時30分
保健センター	11月13日(金)	14時～14時30分

救急当番医

10月30日	野原医院(内・外・児)	館山22-0333
	貴家医院(産婦)	館山22-3323
11月3日	館山病院(内・外・児)	館山22-1122
11月6日	西岬診療所(内・外・児)	館山29-0030
	東条病院(内・外・児・産婦)	鴨川 2-1207
11月13日	小林病院(内・外・児)	館山27-3811
	北条病院(内・外・児)	館山23-1966
	金子医院(内・外・児・産婦)	千倉44-0152
11月20日	伊賀病院(内・外・児)	館山22-1180
	青木医院(内・外・児・産婦)	丸山46-4103
11月23日	清川整形(内・外・児)	館山23-7033
11月27日	遊佐医院(内・外・児)	館山22-2576
	亀田病院(内・外・児・産婦)	鴨川 2-2211

のまい会場へどうぞ。
該当者/三期は生後三ヶ月か
月から四ヶ月までの手で、
三期受けて初回免疫になります。
三期追加接種は、一期を受け
た後、一年から一年半の間に
必要です。年齢は六十六か月
(五歳半)まで受けられます。
注意/料金は無料。当日体温

赤ちゃん電話相談

赤ちゃんの育て方、栄養、
発育、予防接種など、なんでも
保健婦が相談に応じます。市役
所執務時間内に、保健センタ
(電話三三三三)へどうぞ。

不用品情報

市は、皆さんの不用品交換の
お手伝いをします。売り、買い、
欲しいなどの情報をお寄せくだ
さい。お問い合わせは、市商工

観光課消費生活係(電話三三三三
二三三)内線二九二二へどうぞ。
希望します